

# 笹部、山下、下財地域の住宅開発住民説明会



## 事業者「進入路、2027年まで延長」など変更3点

### 会場いっぱい「大型車両など通行車両への不安」

たんぼぼだより250号でお伝えした「笹部、山下、下財地域の77区画の住宅開発」について9月10日、第3回住民説明会が開催され、今回も会場一杯の方が詰めかけられ、私(黒田)も参加させて頂きました。

まず、事業主(者)たいせい住宅兵庫(株)、設計者栄光開発、施行者池下組から、第2回目説明会を受けての3か所の変更点などについて報告・説明(資料配布)がありました。

#### 工事延長、道路幅拡大など

①平野神社の里道の処の道路幅員を2mから4mに広げる

②笹部と山下に隣接する工事車両通路を2027年7月31日まで延長

③国道173号線・甘露寺北交差点(進入は左折のみ)にガードマンを配置

④公園予定地を広げる(隣接53区画予定部分)——という内容です。

#### 道路がない道へ大型車両

今回も、参加者から「道路のない地域への大型車両の進入、激増するであろう通行車両への不安」「住環境や日常生活が脅かされることへの心配」の声が相次ぎました。

甘露寺北交差点から侵入する8tや10tの大型車両への疑問、地域住民が国道へ出る時の感知信号や待機場所の課題など、より具体的な問題点が指摘され、右折車両や待機車両の問題、甘露寺南交差点など他からの進入などへの様々な心配、意見が出されました。

#### 「4年半もがまんできない」

とくに山下自治会大蔵班からは、工事車両通路の期間延長について「4年半も我慢できない」「住んでいる者にはデメリットばかり」「在宅で寝ている人も居る、健康被害、命に関わる問題」などの声が次々あが

り、「住宅被害の補償をすと言っているが、アバウトな話ではなく、もっと具体的な数字を明らかにしてほしい。振動や粉じんなどの環境アセスメントをやってほしい」と切実な意見が出されました。

#### 「登下校時の配慮検討」

心配・不安、質疑・意見に対して、事業主から、工事車両の進入時間や作業時間について、「こども達の登下校時間への配慮は検討する」との答えがありました。現場労働者・作業員入だけでなく、現場労働者・作業員の通勤時間や通勤手段などまだまだ見えない部分への不安が残ります。

また、造成工事だけでなく、住宅建設・引越・居住と進んでいくのですから、近隣住民の方の不安を受け止めた改善・対応が継続的に求められるのは当然です。

#### 会議録つけ会場も広く

「大昌寺のところの緑地帯、こども達の遊び場や安全を守ってほしい」「既に危険な目にあっている、運転手やガードマンに安全・安心を徹底してほしい」「他社の工事も行われていて不安が大きい」など、まだまだ課題山積のまま第4回の説明会を持つこととなりました。

会場からは、説明会資料と今までの会議録をつけること、説明会の開催日時、の徹底や場所の設定(もっと広い場所を)などは「たいせい」の責任で実施するよう要望が出されました。

#### 笹部「説明終わったわけではない」

この開発工事のことを知らなかった笹部地域の方も来られて、「笹部は、6月に説明会を実施して終わった。内容は工事用の掲示板を見てほしい。問題はなかった」と事業主が答えていましたが、会場から「工事車両の国道からの進入については皆さんの意見が出ていた。ストレートに終わってわけはない」と指摘され、事業主が謝る場面もありました。

#### 黒田「住民の声大切に対応を」

私(黒田)の事務所は笹部1-13-25にあります。この開発に関するお知らせが入ったことはありません。説明会の最後に、会場から山下、下財、笹部地域にも情報を伝えてほしい、説明会はバラバラではなく一緒にしてほしい、資料や会議録配布の積み上げをなど意見が出されました。

この間の説明会もそうですが、「近隣住民がお互いにそれぞれの生活を守り、尊重しあいながら話し合いを進めていきたい」という思いがそれぞれの発言者の方から伝わってきます。事業主は、この住民の声や願いを大切に、誠実に対応してほしいと切に願います。

工事車両は、国道173号線を迂回、「甘露寺北」の感知信号を左折(市道2210号・道路延長1823m 道路幅員 1.93~10.81m)して進入するとしています。

道路幅1.93mや2.3mしかない狭隘な処に工事車両が入ってくることへの地域の皆さんの不安は当然ですね

## 近く郷土館(下財)改修、来年9月末まで

「郷土館旧平安邸耐震補強改修工事(下財)」に関する議案が6月議会であがり、9月7日の総務生活常任委員会を経て、9月25日最終本会議で議決後、周辺住民への説明が行われ、来年9月30日までに工期とする工事がはじまります。

(株)金剛組、契約金額1億5510万円。

国登録有形文化財の旧平安邸の耐震補強と老朽改修工事を約1年かけて行う内容です。大型車両は入らない、交通誘導員を配置するとしています。進入路の確保など注視が必要です。

住宅開発の件がありますから、周辺住民が知らなかったということがないように、情報提供・説明責任を果たすこと、課題が出てきた時には速やかに改善していくよう伝えていますが、より丁寧な対応が求められます。

また、新しい情報が入りましたらお伝えしていきます。よろしく願います。



「たんぼぼだより250号」  
9月10日開催の説明会(山下自治会館)の報告を掲載した号、ご入用の方は、お気軽にお声をかけてください。お届けします。(笹部の事務所前にも置いてあります)  
黒田みち携帯090-9987-7909